

静岡呉服町名店街を歩く

静岡で「中小商工業者全国交流・研究集会」に参加した後、せっかくなので呉服町名店街をすこし歩いた。静岡新聞の広告特集によると、ここは「江戸時代より続く歴史と伝統に生まれ、地域の皆さまの発展とともに歩んで来た」「14年前より『一店逸品』運動に取り組んで来ました」と紹介されている。この「一店

逸品運動」は全国的にも知られており、ここを商店街でなく名店街と言わしめている。

静岡駅から地下街を通って名店街に入ったが、

「歩行者天国」になっていて道路を多くの人が歩いていた。また「一店逸品」の名店街らしく、両側の店にも多くの人が買い物をしていた。

歩いている目にとまったのが、歩道や店の前にある多くのベンチである。そこで休憩しているお年寄りもいて、人に優しい商店街を印象づけていた。それと写真の「電動スクーター」である。

「どなたでもより簡単に街歩きをして頂けるためのシステム」と紹介されており、名店街の特色をあらわしている。



残念ながら、これに乗っている人を見かけなかったが、名店街＝商店街をアピールできる貴重な乗り物といえよう。「元気な商店街」をすこし歩いて、元気になって静岡を後にすることができた。

(2007年9月6日 記)

